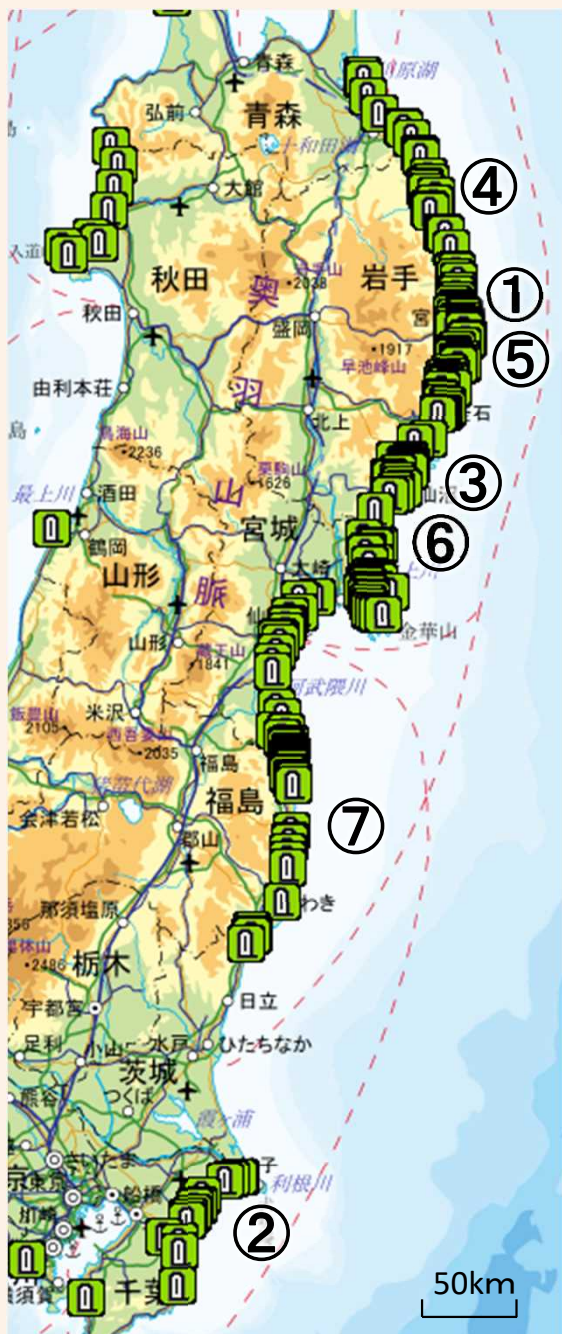


東北地方太平洋沖地震をはじめとする津波伝承碑



地理院地図で見る自然災害伝承碑(津波)の分布

① 慶長三陸地震(1611年)

規模: マグニチュードおよそ8.1
死者等: 伊達領内で1783人、
南部・津軽で人馬の死3000余

江戸時代、宮古に大被害を与えたヨ
ダ(津波)があったことを刻む



一本柳の跡

② 元禄地震(1703年)

規模: マグニチュード7.9~8.2
死者: 10,000人以上

九十九里沿岸では五千人以上の
死者を出すなど、悲惨な被害を受
けたといわれる。



千人塚(元禄大津波供養碑)

③ 明治三陸地震(1896年)

規模: マグニチュード8.2
死者・行方不明者: 21,959人

午後6時50分頃から小さい揺れが
長く続き、大津波は8時7分に襲来
したことから、「前触れなき大津
波」とも言われる。



太陽の津波溺死記念碑

④ 昭和三陸地震(1933年)

規模: マグニチュード8.1
死者・行方不明者: 3,064人

突然の激しい波揺れとともに津波
が襲来し、旧長内村の全漁村は
甚大な被害を受けた。

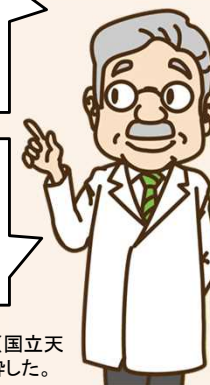


昭和八年津浪記念碑

東北・関東地方の太平洋沿岸の
地域では、何度も津波の被害に
あっていることがわかるね。

2011年の東北地方太平洋沖地震
の津波では、青森県から千葉県ま
でとても広範囲に被害があったよ。

※ 各地震の規模、死者及び行方不明者数は理科年表2023(国立天
文台 編)による。解説文は、自然災害伝承碑の碑文から抜粋した。



⑤ チリ地震(1960年)

規模: マグニチュード9.5
死者・行方不明者: 142人

前触れ無く襲来したチリ地震津波
の記念碑で、「外国地震でも津波
は来る。潮がめだつてひいたら高
い所へ」の教訓を刻む。



チリ地震津波記念碑

⑥ ⑦ 東北地方太平洋沖地震(2011年)

規模: マグニチュード9.0
死者: 19,729人
行方不明: 2,559人

小泉地区での死者・行方不明者
40名、全半壊322世帯の被害状況
とともに、「未来の人びとに」で始
まる、「てんでんこに逃げよ」のメッ
セージが記されている。

推定9mの巨大津波により本町・
久保地区をはじめとする沿岸部は
壊滅的な被害となり、犠牲者3名、
被災家屋400世帯、浸水面積は72
ヘクタールに及んだ。

次のスライドに
解説があるよ

津波の教え(津波記憶石)



東日本大震災記念碑

東北地方太平洋沖地震による津波浸水範囲と地形

⑥ 東北地方太平洋沖地震(2011年)

平成23年(2011)3月11日午後2時46分頃に発生した大地震に伴う津波が沿岸域を襲い大きな被害を生じた。小泉地区での死者・行方不明者40名、全半壊322世帯の被害状況とともに、「未来の人びとに」で始まる、「てんでんこに逃げよ」のメッセージが記されている。

※ 自然災害伝承碑の伝承内容から抜粋



津波の教え(津波記憶石)

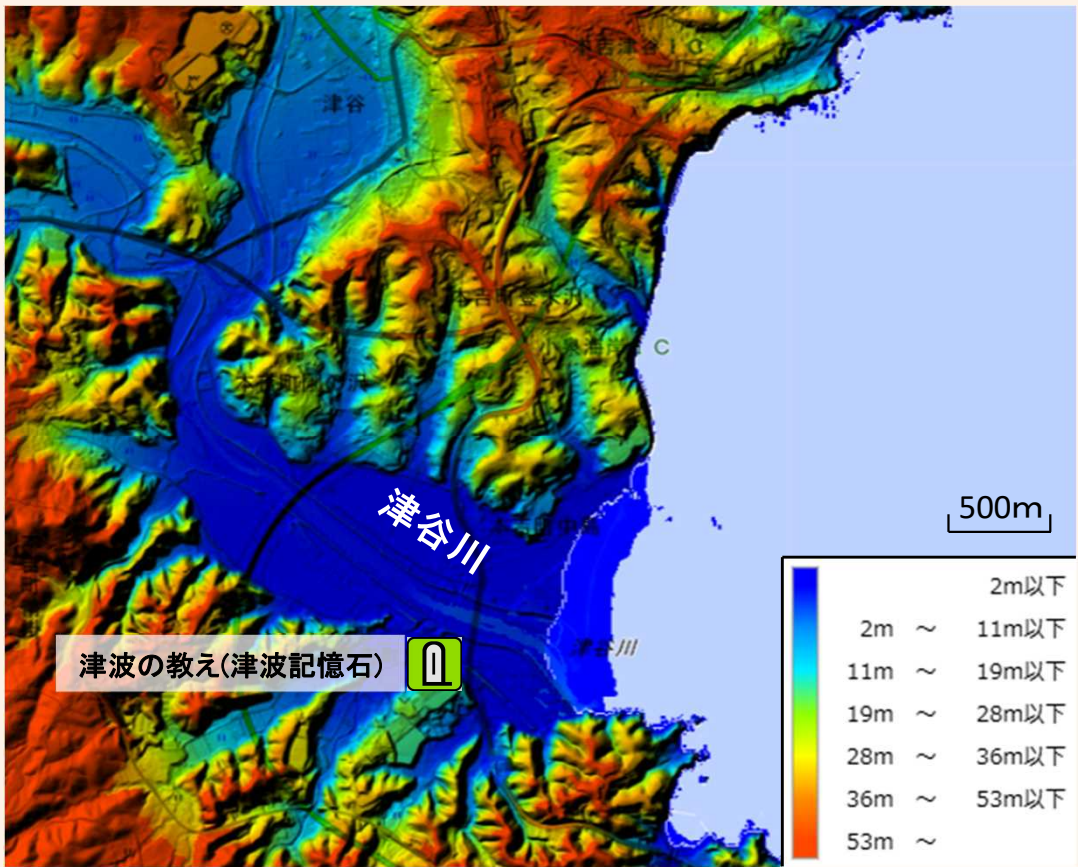
地理院地図の自然災害伝承碑の伝承内容から被害の状況を見てみよう。

浸水範囲は、どんな場所に広がっているかな。色別標高図と比べてみよう

色別標高図を見ると、津谷川沿いに低地が広がっていることが分かるよ。津波浸水範囲と比較してみよう。



東北地方太平洋沖地震 津波浸水範囲



色別標高図